

浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗管理シート

担当課	健康部 地域支援課	内線	3541
戦略	戦略1 多くの住民の就業に向けた各種課題の解決、働きやすい社会の実現を目指す (1)-3 育児・介護サービスの充実		

指標	各日常生活圏域（5カ所）に地域包括支援センターを設置	
現況値	2014年度	4カ所
実績値	2015年度	4カ所
目標値	2020年3月末	5カ所
人口ビジョンにおける目指すべき将来の方向		
① 安心して結婚・出産、子育てできるまちに （自然増の確保・社会減の抑制）	② 人々が集まり、住みたくなるまちに （社会増の確保）	③ 長く住み続けられる住みよいまちに （社会減の抑制）

目標値達成に向けての取り組み			
1	事業名	地域支援事業（介護予防事業）	
	取り組み	業務の委託	
	内容	介護予防事業における介護予防普及啓発事業（介護予防に関する講話等）の業務を一部委託した。	
	改善点	各日常生活圏域に地域包括支援センター設置を進めていく中で、より地域の実情に応じた内容で実施できるよう、地域ニーズの把握を踏まえた介護予防講話等の普及啓発活動に向けて、取り組んでいる。	
2	事業名	地域支援事業（包括的支援事業、任意事業）	
	取り組み	業務の委託	
	内容	包括的支援事業【①地域包括支援センターの運営、②認知症地域支援・ケア向上事業（認知症地域支援推進員の配置）、家族介護支援事業等】を委託した。	
	改善点	単年度の業務委託になっており、包括ケアシステム構築をしていくためには、ある程度の継続した年数の委託が必要になるため、今後検討が必要。 また、職員の質の向上や意識の統一を図るため1回の包括連絡会及び専門職部会を開催している。	
3	事業名		
	取り組み		
	内容		
	改善点		

目標値達成に向け、他課（庁内）や他団体（庁外）との連携を意識したか。（平成27年度） ・地域包括支援センターの業務委託については、介護保険事業運営委員会（外部の有識者や事業所関係者、市民代表の第三者機関）の委員及び高齢者支援に係る関係課職員を選定委員会の委員としているため、それぞれの委員の意見及び関係課の業務も考慮し、公正・中立的な立場で委託事業所の選定を行っている。
目標値達成に向け、情報収集・分析を意識したか。（平成27年度）。 ・先進して委託を実施している他市町村の状況を参考にしている。
目標値達成に向け、市民意見の反映を意識したか。（平成27年度）。 ・介護保険事業運営委員会の委員においては、市民代表等もいるためその意見等も聴きながら、業務委託を進めている。

目標値に向けての進捗状況（平成27年度の実績に対する担当課の自己評価） A：順調に進行している。 D：進行しているとはいえない。 B：概ね進行している。 E：後退している。 C：一部進行している。 F：その他（ ）
進捗状況説明 平成28年度：4ヶ所。 平成29年度においては、全日常生活圏域（5ヶ所）に地域包括支援センターを設置。

目標値達成に向けて今後の展開	解決すべき課題・改善すべき点 平成28年度までは、年度始まってから事業所選定、業務委託をしていたため、年度途中からの事業運営となっていた。 受託事業所としては、年度途中からの人材（専門職）の確保等あり、受託するにあたり事前準備が大変であった。4月から業務委託し、事業運営が図れるように検討する。
	今後の取り組み 平成29年度においては、全日常生活圏域（5ヶ所）に地域包括支援センターを設置するため、前年の12月の補正予算に債務負担行為を提出し、前年度中には新規の事業所選定、業務委託を実施し、4月からスムーズに業務運営が図れるようにする。

所見（コメント） ・指標の「各日常生活圏域（5ヶ所）に地域包括支援センターを設置」について、2015年度の実績は前年度と同数で増加していませんが、現時点（2017年3月）において2017年度の目標値達成に向け順調に推移しています。 ・目標値達成に向け努めるとともに、目標達成後においてもPDCAを意識し、効果的なセンター運営に努めてください。
--